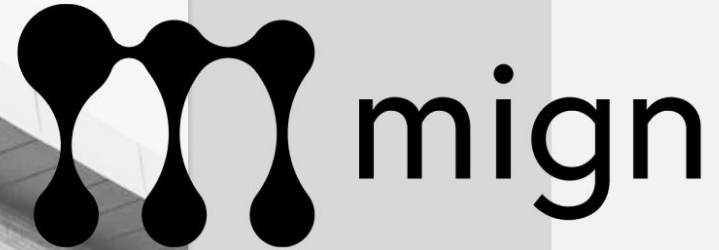
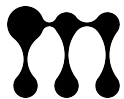


Creating the Cities and Societies of the Future



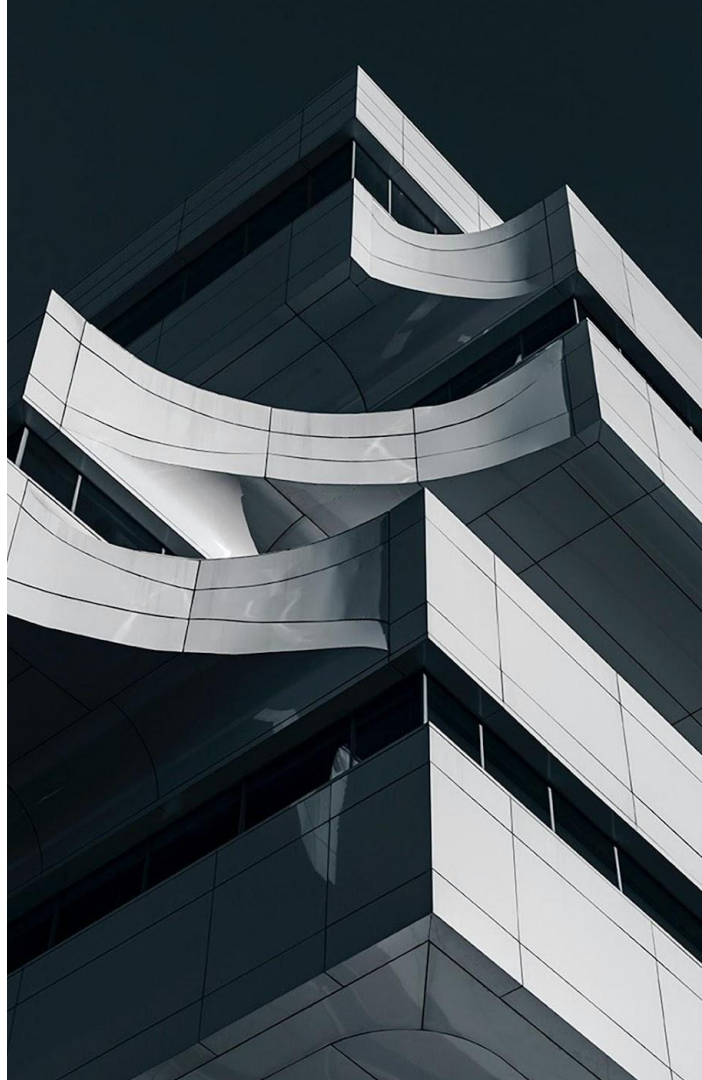
Service Overview

---



## 会社概要

|                              |                                                         |
|------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 会社名                          | 株式会社mign（マイン）                                           |
| 設立                           | 2022年1月                                                 |
| 代表者                          | 對間昌宏（代表取締役社長）                                           |
| 所在地                          | 東京都渋谷区神南一丁目6番5号 SHIBUYA WayP 10F                        |
| 従業員数 <small>（業務委託含む）</small> | 40名程度                                                   |
| 事業内容                         | 不動産建設領域ソフトウェア・ハードウェア開発。<br>先端技術で世界初・業界初のソリューションをつくる。    |
| ウェブサイト                       | <a href="https://www.mign.io/">https://www.mign.io/</a> |



# Mission

## 先端技術を最速で実用化し グローバルで普及させる

未踏の領域での挑戦は、難易度やリスクが非常に大きいです。そのため、各専門分野におけるグローバルで最高水準の人材を集め、イノベーションを起こす必要があります。そして、個々の専門性やパフォーマンスを最大化するマネジメントを限りなく自動化したプラットフォームを実現し、最も新しくインパクトの大きい知識・技術を最短で実用化することを目指します。

# Vision

## 機能的で美しい暮らしを実現します

様々な知恵や技術によって、人々の暮らしは質が向上し、コストは低下してきました。しかし、その暮らしを送る人がその機能の進歩に対して、直感的に感動し、受け入れることが、広く早く実現するために重要です。つまり、機能的であると同時に美しいと感動できることの実現を目指します。



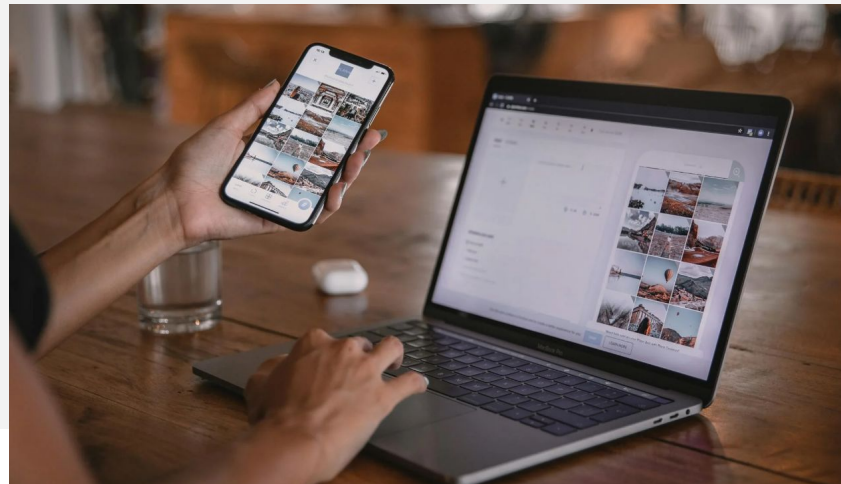
# Service

---



## システムインテグレーション事業

クライアントの課題を踏まえて、SaaSの開発や多数の支援実績のノウハウによって、先端技術を活用した最適なソリューションを提供します。要件定義、開発、保守まで一貫したサービスを提供できます。



## SaaS事業

先端技術を活用したプロダクトをグローバルに展開。生成AIや画像認識AI、VR・AR、ブロックチェーンなどの先端技術を活用したSaaSを不動産・建設業を中心として提供しています。

# システムインテグレーション事業

お客様・システム開発会社・mignの関係性は下記フロー図のようになっています。

mignはパートナー企業を通して、業界特化先端技術の研究開発に取り組み、お客様の課題解決を支援します（直接契約も可）

お客様

システム開発会社・Sler  
(mignパートナー企業)

mign

システム開発契約

技術検証やシステム  
開発を進行

mignパートナー契約

mignの技術を活用

直接契約

信頼できるシステム開発会社やSlerに依頼し、  
mignのソリューションの導入を進めます。

既にお取引のあり信頼できる開発会社でも対応可能のように  
mignがパートナー契約を締結し、技術提供・導入支援。  
もし、既存の開発会社がない場合、mignをご紹介します。

業界特化先端技術の研究開発に取り組み、実用化を  
支援。  
mignパートナー企業に対して、API等でアルゴリズム  
や学習済みAIモデルを提供します。



# SaaS事業

---

生成AIや画像認識AI、VR・AR、ブロックチェーンなどの先端技術を活用した SaaSを不動産・建設領域の企業を中心として提供しています。

ウェブサイトで多くのソリューションを紹介しています。詳細は [こちら](#)をご覧ください。

建物のウォークスルー動画生成

## urvue

動画はテキストや画像よりもイメージを共有しやすいですが、作成には手間がかかります。

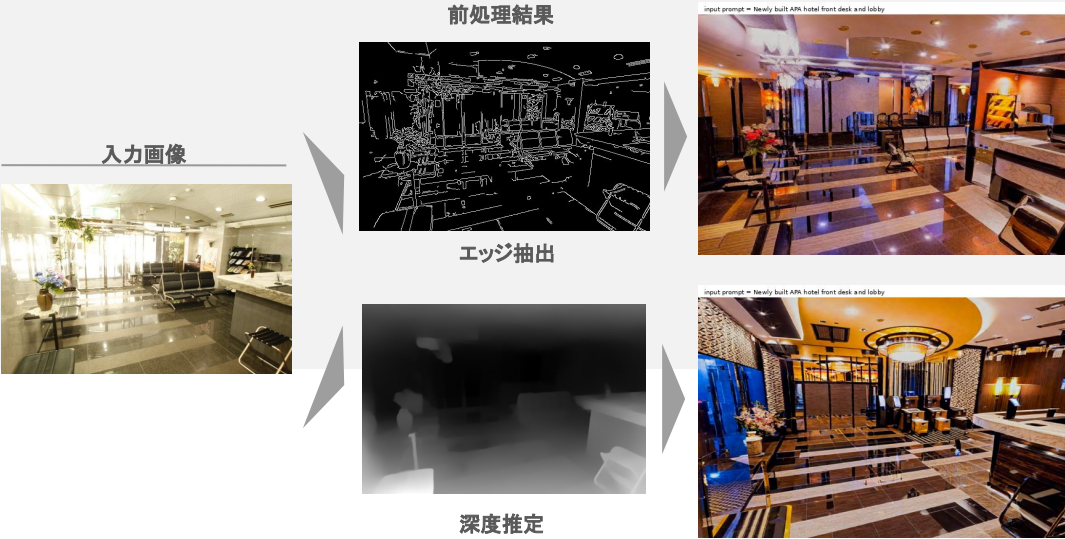
urvueは建物やまちの画像を1枚システムにアップロードするだけで、生成AIでその画像の印象のウォークスルー動画を作成することができます。

従来、手間がかかっていたウォークスルー動画を画像のアップロードで作成することができます。



# Case Studies

## ホテルの新築や中古物件の買収における クライアントに最適なデザインを 自動生成するAIシステムを共同開発



Use case    ホテル内観・外観パースの自動生成

## 日本最大級のホテルチェーン

|            |                                                                                       |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題         | 生成AIを活用して、ホテルの計画や建設の業務効率化を図りたい。特にデザイン業務は年配のデザイナーが長年担当しており、効率的な業務推進方法を模索。              |
| mignを選んだ理由 | mignが生成AIを活用する方法について執筆したコラムを見つけ、建設・不動産分野における先進的な技術を実用化するという方針に共感し、興味を持った。             |
| 今後の取組      | AIの活用で継続的な業務効率化を目指す。これまで個人の経験に依存していた部分を AIで補完することで、デザインの質を保ちながらも効率を高める方向での検討が進められている。 |

# Case Studies

## 生成AIを活用した 商品パッケージ画像の自動生成

学習キャプション例  
せんべい、白い丸皿、手前からの  
アングル、白バック

出力画像



方向性検討段階向け画像生成

生成プロンプト例  
チョコレート  
ドーナッツ

入力画像



出力画像



シリーズの横展開向け画像生成

Use case

生成AIを活用した画像の自動生成

## 大手商社の流通企業

|        |                                                                                                                                                     |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 背景     | 所有する画像素材を利用してデザインラフ画像の作成効率化を検討                                                                                                                      |
| 課題     | <ul style="list-style-type: none"><li>・デザイナーがビジュアルをつめていく前段階の方向性や狙いを絞る段階における工数が大きい</li><li>・トナマナが決まっているシリーズの横展開においては、なるべくデザイナーにかかる工数を削減したい</li></ul> |
| 得られた成果 | <ul style="list-style-type: none"><li>・デザイナーのラフイメージ作成工数の削減</li><li>・シリーズ横展開のデザイン工数削減</li></ul>                                                      |



# Case Studies

## 工事規則・不安全行動に回答する 生成AIの開発



Use case

工事規則やQ&Aも可能なチャットシステム

## 電子・産業資材の総合メーカー

|        |                                                                                                                                                                        |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 背景     | 工事安全管理強化のため、チャットボットによる工事規則 Q&Aの導入を検討                                                                                                                                   |
| 課題     | <ul style="list-style-type: none"><li>・工事規則を膨大にあり、学習に時間とコストがかかる</li><li>・安全行動の事例は多くあるが、事前に把握しておくことは難しい</li><li>・過去のノウハウなど知見の蓄積を十分にデータ化できておらず、効率的に社内に展開できていない</li></ul> |
| 得られた成果 | 工事規則(作業ルール編)に関連したキーワードを入力することで、該当する規則と説明がテキストで表示されるシステムを開発し、試験運用を実施。<br>ペーパレス化だけでなく、安全性・質・効率の高い工事の実現に成功。                                                               |

# Contact

---



mignはこれまで、高い開発技術をもとに、不動産・建設業界の大手企業向けに企業ごとのニーズにあわせて、数々の開発を手掛けてきました。AI導入に関するご質問やご相談など、下記フォームよりお気軽にお問い合わせください。

[問合せフォームはこちら](#)